

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 4 月 14 日

都道府県知事  
(市長)

殿

提出者 福岡市早良区田村六丁目15番20号  
住所 青柳建設株式会社  
氏名 代表取締役 青柳和正

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-871-4200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	青柳建設株式会社
事業場の所在地	福岡市早良区田村6丁目15番20号
計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

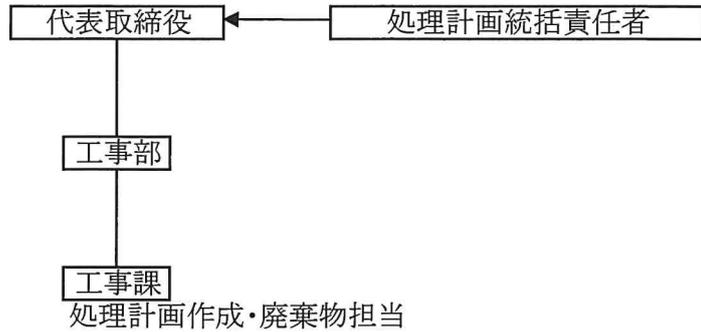
① 事業の種類	建設業・総合工事業[D6]		
② 事業の規模	2億0000万円		
③ 従業員数	11人		
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場	アスファルト塊 → 委託処理 (中間処理: 破碎) → 再生砕石及び再生アスコンとして再資源化 コンクリート塊 → 委託処理 (中間処理: 破碎) → 再生粒調砕石及び再生クラッシュランとして再資源化	

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和 3 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排出量	1074 t	6 t
	(これまでに実施した取組) ・工法の改善 ・自寸発注の実施 ・余剰材の引き取り		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排出量	800 t	4 t
	(今後実施する予定の取組) 上記に加え下記の取り組みを実施予定 ・梱包材野簡素化 ・ユニット化持込		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類(コンクリート塊、アスファルト塊)、木くずは分別するとともに、石綿含有産業廃棄物についても、他の廃棄物に混入しないように確実に分別、保管を実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・上記に加え、石膏ボード、金属くず、紙くずについても分別を実施。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(令和 年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目 標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(令和 年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目 標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和 年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目 標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和 3 年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	がれき類 汚泥
	全処理委託量	1074 t 6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	1074 t 0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施して	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	800 t	4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	800 t	4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・可能な限り優良認定処理業者から選定する。 ・再生利用、熱回収が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託する。 ・委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	800 t	4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	800 t	4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・可能な限り優良認定処理業者から選定する。 ・再生利用、熱回収が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託する。 ・委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。			
※事務処理欄			

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 4 年 4 月 14 日

(あて先) 福岡市長

提出者  
住所

福岡市早良区田村六丁目15番20号  
青柳建設株式会社  
代表取締役 青柳和正

氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-871-4200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき令和 3 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	青柳建設(株)
事業場の所在地	福岡市早良区田村6丁目15-20
事業の種類	建設業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 <sup>3</sup> 年4月1日～令和 <sup>4</sup> 年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1080 t 1086	全処理委託量	1086 1080 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1080 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

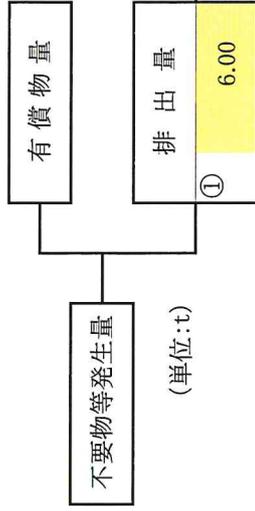
※事務処理欄



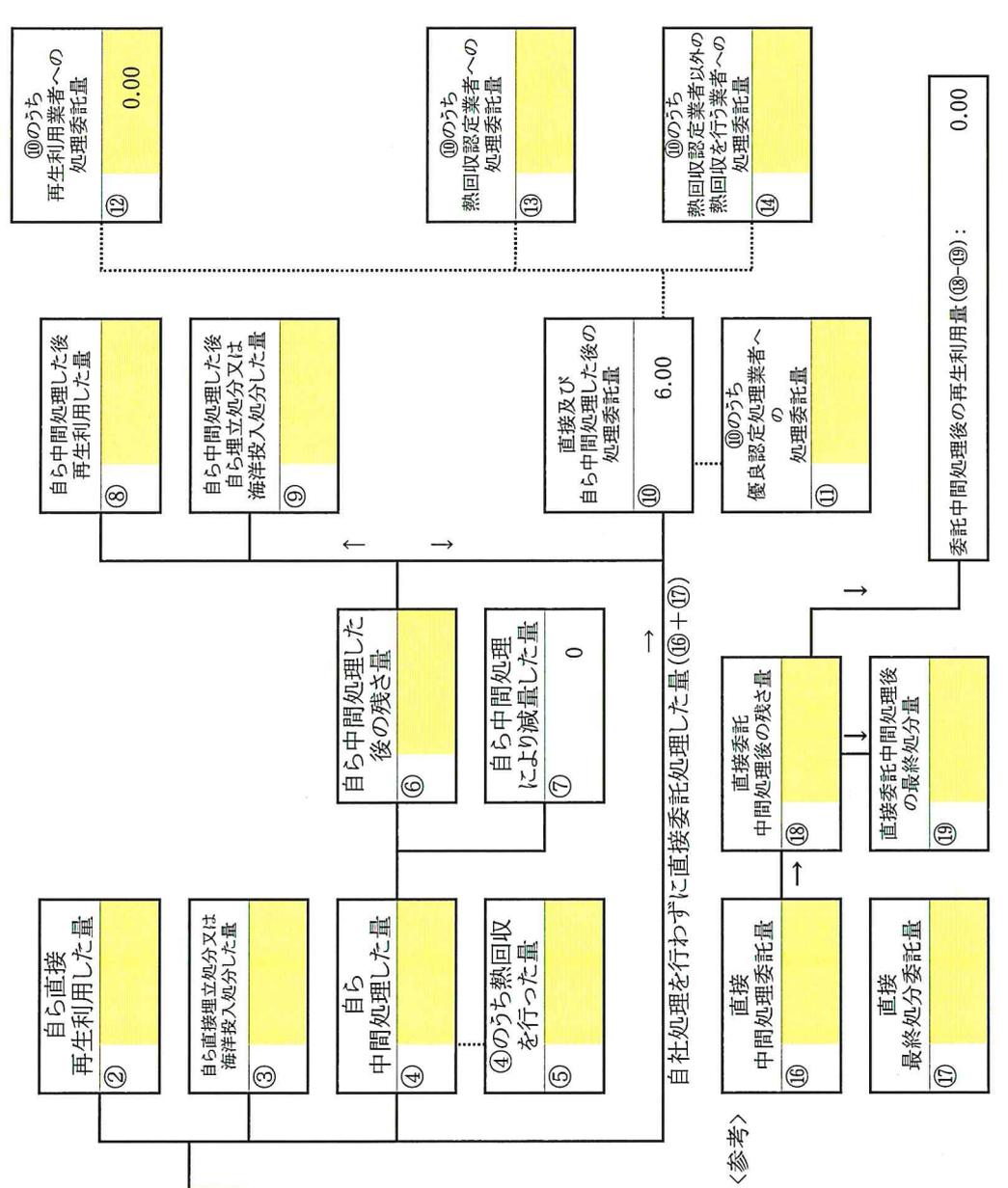


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設汚泥)



項目	実績値
① 排出量	6.00
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	6.00
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



<参考>

備考：⑯～⑰は、法定様式に追加して、報告していただいている項目です。